



小林市立栗須小学校だより

「栗須っ子」

共同助力

令和3年7月21日 文責：校長 大牟田 勇

～1学期前半が終了しました～

本日7月21日（水）で1学期前半が終わり、明日から夏休みです。コロナ禍で様々な工夫をしながら、始業式・入学式に始まり、参観日、遠足、芋植え、田植え、プール開き……。PTAではPTA総会、立番指導、家庭教育学級……。様々な活動等を計画通り実施することができました。お蔭で、子どもたちは様々な学習や体験活動を通して、学校経営ビジョンにある児童の姿「仲間と共に知恵をしぼり、思いやりの心をもって最後までやりぬく児童」へと一歩ずつ成長しつつあります。

4月の始業式で、子どもたちに、

「命を守ること」
「勉強を頑張ること」
「やさしい人になること」



を意識して過ごすように話しました。子どもたち一人一人それぞれにがんばってくれたとは思っておりますが、是非ご家庭でも、4月からの子どもの生活ぶりを振り返りながらこの3つのことについて話をして欲しいと思います。そして、明日からの夏休み中もこの3つのことを意識しながら過ごさせて欲しいと思います。4月からこれまでの間、保護者や地域の皆様には大変お世話になりました。有り難うございました。

フッ化物洗口「ぶくぶくタイム」開始

7月7日（水）から本格的に

フッ化物洗口を開始しました。この時間を栗須小学校では「ぶくぶくタイム」として、毎週水曜日に実施しています。フッ化物洗口は本年度から、歯質強化によるむし歯予防を目的に、小林市内のすべての小中学校で実施されています。ぶくぶくタイムの時間には先生から洗口液の入った紙コップが配付され、子ども達は1分間音楽に合わせてうがいをします。子どもたちの歯の健康のために歯磨き指導もふくめてしっかり取り組みたいと思います。



「ささのは さらさら♪♪～」七夕飾り



6月28日（月）2年生が、七夕の飾り付けを行いました。子どもたちは綺麗な七夕飾りと一緒に、短冊に思い思いの願い事を書いて笹に結びつけました。「コロナが消えますように」、「みんながずっとなかよくすごせますように」、「足がはやくなりますように」……。今回の七夕飾りについては「更正保護女性会」の皆様からの寄贈、笹については本校のPTA会長からいただいております。ありがとうございました。



～3校合同家庭教育学級～

7月15日（木）本校体育館にて3校合同の家庭教育学級が行われました。今回は、サポプロチーフトレーナー大角安子様、乳幼児メディアアドバイザーの松田康成様を講師に迎えて、子育てやインターネット・SNS利用の在り方等についてお話をいただきました。今回学んだことを今後の子育てに大いに生かしていけるといいですね。

